

放射線と災害に関する緊急講演会

東日本大震災で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

このたびの震災ならびに原発事故を受け、江戸川大学では緊急の講演会を開催することになりました。

お申込みは不要です。皆様のご参加をお待ちしております。

聴講無料

日時

2011年 **8月21日(日)** 13:00 ~ 15:00
(開場 12:00)

場所

江戸川大学 B棟 メモリアルホール
(千葉県流山市駒木 474)

第1部 13:00 ~ 13:30

「東日本大震災の教訓と千葉県民の備え ～防災報道の立場から」

講師：隈本 邦彦 氏

(元NHK災害担当記者、江戸川大学教授)

未曾有の、想定外の、と言われた東日本大震災のほんとうの教訓は何なのか？

16年前の阪神淡路大震災のほんとうの教訓は生かされているのか？

メディアが伝えない、伝えきれない災害の実像と来るべき大地震への備えについて元NHK災害担当記者が分析します。

第2部 13:30 ~ 15:00

「放射線と生活」

講師：高妻 孝光 氏

(茨城大学教授／理工学研究科・応用粒子線科学専攻長)

原子力発電所の事故において放射性物質が出たために放射線に関する社会的関心が高まっています。

ここでは、放射線について、化学的性質と物理的性質、そして生命現象との関係について簡単に説明し、食品の状況も含めて、生活の中における放射性物質と放射線への対応について、お話しいたします。

交通案内



- ・つくばエクスプレス「流山おおたかの森駅」から無料スクールバス約5分
- ・東武野田線「豊四季駅」から徒歩12分
- ・柏駅西口東武バス2番乗り場から、高田車庫行き・柏の葉公園行き・国立がんセンター行きで約8分「梅林」下車、徒歩5分

- ・参加人数が250名を超えますと着席での聴講ができない場合があります。
- ・当日は、受験生を対象とした大学見学会(オープンキャンパス)を開催しています。
- ・お車でのご来場はご遠慮ください。
「流山おおたかの森駅」東口から、大学直通の無料スクールバスを運行していますのでご利用ください。

お問い合わせ先

江戸川大学 広報課・入学課

電話：04-7152-9871